



ハ小 コミュニティ・スクールだより

第16号

武蔵村山市立第八小学校

令和 4 年 5 月 1 7 日

<http://www.city.musashimurayama.lg.jp/shool/mmced8s/>

令和4年度がスタート

武蔵村山市立第八小学校
学校運営協議会（第1回）

第1回学校運営協議会が4月14日（木）午後6時30分よりハ小図書室にて開催されました。

所有で欠席の牧校長に代わり新しく赴任された東（ひがし）副校長より不慣れではありますが一生懸命取り組みていきますとの挨拶があり、「令和3年度学校自己、及び、学校関係者評価表」と「年間行事計画予定表」について説明がありました。その後、各部会からの昨年の活動などについて説明がありました。

続いて長い間会長として運営委員会をリードしてきた有馬光彦氏より交代の申し出があり、新会長に井上一弘氏が選任されました。有馬氏におかれましては7年間の長きにわたり大変にありがとうございました。引き続きコーディネーター部でお世話になります。

その後、各部会から昨年の活動などについて説明があった後、各委員より自己紹介がありました。

最後に学校運営協議会の年間計画について、ワーキンググループ・運営協議会として3回、学校運営協議会として1回、ワーキンググループ・拡大大学校運営協議会（全教員参加）1回を行うとの報告がありました。



新会長挨拶

井上一弘

子どもがハ小を卒業して十六年たちます。当時子供をもつ親として心配な事件が、全国で次々におこりました。

最初に、小学校に不審者が侵入する事件がおきたときには、学校の校門に防犯カメラが設置され、職員室には防犯用の「さすまた」が置かれるようになりました。

つぎに、登下校時に児童が事件にまきこまれることが多く発生しました。教員と保護者だけでは目が行き届かないので、地域の皆様を訪問し「110番ハウス」などをお願いにまわるようなこともしました。

その後、地域で子ども見守り隊ができ、下校時間に地域のアナウンスが流れるようになりました。

地域の皆様に、子どもたちに目を向けていただけることにより安心できることがあることを感じ、じ、ありがたく思いました。子供が卒業した後は、地域住民として、何らかの形で関わり、恩返しできればと思っています。

下校時の地域へのアナウンスが必要のない、安心して子供を育てられる地域になることを願っています。

仕事をしながら、趣味も多く、なかなかお役にたてるようなことができず申し訳なく思いますが、子供たちと地域の方々が関われるように、コミュニティスクールが活用されるようお手伝いさせていただきますと思います。よろしく願います。

有馬 光彦	学校関係者 評価委員	永井ひとみ	民生・児童 委員	東 高央	副 校 長	筑波 奈美	教 諭
伊藤 舜一	元創価大学 非常勤講師	疋田美登里	民生・児童 委員	椎野 祐史	主幹教諭	三木謙太朗	指導教諭
井上 一弘	学校関係者 評価委員	三瓶 清敏	残堀自治会 副会長	久保美和子	主任教諭	佐久間周枝	主任教諭
堀越 晴美	武蔵村山高 校 教諭	内野 孝則	三ツ藤郵便 局長	齋藤 尚美	主任教諭	【令和4年度委員紹介】 (順不同・敬称略) 18名	
加羽澤範明	伊奈平自治 会 副会長	渡辺 隆浩	学校関係者 評価委員	村上 雅子	主任教諭		

コーディネート部会により「お手伝いクラブ」への新一年生下校見守りと誘導のお手伝い要請がありました。参加された方達の【声】を掲載いたします。

〈実施日〉4月7日(木)～13日(水) ※土日は除く

【新一年生下校見守りに参加して】

《危険だと感じた事》

- ・残堀街道の歩道が狭い
- ・大型トラックなどが通るときは風圧が凄くて、圧迫感を受ける
- ・ガードレールの切れ目が多く、その箇所は傾斜になっているので、車道側へ誘われてしまう危険がある
- ・残堀交差点を通るルートは人数が多いので、信号で渡りきれない事などがあるので班を分けた方がよい
- ・一方通行で車が通る残堀川の側道は危険を感じる。普通は川側を歩くので、川と反対側の住宅地へ向かうときは後ろからの車が危険に感じた。
提案として住宅地側に歩行者用の白線を引いてはどうだろうか。



《児童に注意したい事》

- ・残堀街道は歩道が狭いので一列歩行が良い
- ・出来るだけ車道と離れて歩く
- ・風で通学帽が飛ばないように注意。飛んでも車道には飛び出さない
- ・残堀交差点では見守りの方(シルバー)の方の指示をしっかりと守る



《気になった事》

- ・ポイントまで誰の保護者が迎えに来るのか、また来ないのかなどが不明確
- ・保護者が迎えに来ない児童に対して家まで送り届けるべきなのかが不明確
- ・自分の家が判らなくなった児童がいた
就学前に各家庭で自宅→学校→自宅を歩くなどして覚えさせることが大事



【お手伝いクラブ募集のお知らせ】

- ◆学校からの要請により三ツ藤・残堀・伊奈平地域からご都合がつく方が諸行事のお手伝いを行ってます。興味のある方は登録してみませんか。都合がつけば参加で結構です。

【例年のお手伝い例】

- ①新一年生の下校見守り(各方面毎に集団下校になりますので誘導のお手伝い)
- ②自転車安全教室(安全チェックシートに沿って児童の自転車の安全点検)
- ③夏の八小塾(ドリル、プリントなどの○×付け) など

※ご興味のある方は学校へお問い合わせください。